

公益財団法人 公益法人協会
役員等候補選出委員会 議事録

- 1 開催された日時 平成 24 年 5 月 14 日(月) 14 時～15 時 50 分
- 2 開催された場所 日本工業倶楽部 5 階第二小談話室
- 3 委員総数及び定足数
総数 7 名、定足数 5 名
- 4 出席者等
(出席) 5 名
山岡 義典(議長)、伊藤 道雄、高橋 陽子、宮崎 幸雄、矢内 顯
(欠席) 2 名
入山 映、黒田かをり
(説明) 太田理事長 (事務局) 加藤総務担当課長

5 会議の概要

(1) 定足数の確認等

総務担当課長から、委員 5 名の出席により決議に必要な要件である 3 分の 2 以上(5 名以上)の出席があることが報告され、定足数の充足を確認した後、本委員会規則第 3 条第 2 項に基づき山岡評議員会会長が議長となり、本会議の成立を宣した。

(2) 議案の審議状況及び議決結果等

第 1 号議案『理事 1 名の死亡退任に伴う補充』の件
報告事項 理事、監事及び評議員の状況について

冒頭で理事長から報告事項として、開催日時点の理事、監事及び評議員それぞれの定数及び総数並びに任期が示された。説明によると、平成 24 年 5 月 14 日における理事総数は 14 名(定数 10～15 名)であり、定数上限との差は 1 名である。また、監事総数は定数(同 2～3 名)上限の 3 名、評議員総数は 29 名(同 20～30 名)である。うち理事総数は、山本正理事が本年 4 月 15 日に逝去されたことによるものである。また、来年の定時評議員会は、理事全員と監事 1 名、評議員のうち 21 名の改選期に当たることが説明された。

続いて、議長が本議案について出席委員の意見を求めたところ、次のとおりであった。

(矢内委員) 山本氏の後任理事候補を選出した場合、その理事の就任期間は山本氏の残任期間となるのか。

(太田理事長) 当協会の定款には、新たに就任する理事が退任する理事の残任期間を継ぐ旨の補充規定を置いていないので、新任理事の任期は 2 年後の定時評議員会までとなる。

(宮崎委員) 山本氏に代わる国際派の相応しい人物がすぐ見つかるか。

(伊藤委員) 山本理事が有していた国際分野における識見、理事会における役割をどう考えるか、ということになるが。

(太田理事長) 機関誌の5月号に追悼記事を書いたが、山本氏は日本国内ではまだその言葉が定着していなかった時期から「フィランソロピー」精神を鼓吹し、民間非営利組織による国際交流を梃子にして民間公益活動の重要性を日本の社会でも認識させる基礎を作った方。中でも40年近く前、①米加ミッション、②シンポジウム、③ヨーロッパ調査、④ファイラー・コミッション日本会議の4つのプロジェクトを企画・実施したが、発足間もない公法協も協賛又は後援という形で加わらせていただいた経緯がある。また、公益信託ACT(アジア・コミュニティ・トラスト)は、山本氏の発案により活動対象をアジア全域に広げたもの。市民社会における国際的な横のつながりを作ったという意味で、その貢献は測り知れないと思う。ということで、単に国際派というようなことでなく、民間非営利活動の先駆者ということで、27年間亡くなるまで理事を務めていただいた。

(高橋委員) 山本理事の識見は、余人をもって代え難い。すぐに後任の人選を行うことは難しいのではないか。また、今回選任すると理事の任期がそろわなくなり、管理上煩瑣になることはないか。

(太田理事長) 任期のことは事務局が十分に留意すればよいことであるが、役員を選任については皆様のご意見と恐らく一緒に、その分野の後任としてではなく、候補者ご本人の人柄、識見で選ぶのが筋と考えている。

(宮崎委員) 役員人事はこれからの課題。中期的にこういう人が必要だ、とか展望が必要である。目下のところは、具体的に推薦する人はいないが。

(矢内委員) 専門性で理事を選んでいるのではないこと、1年後に理事全員改選を控えておりその際は改めて全体のバランスを考慮し推薦されることになること、定款で役員数は幅を持たせていることから今、理事を補充する必要はないのではないか。

(山岡議長) 定数割れの懸念がなく、後任を急ぐ必要もなければ、今回は候補者の推薦は行わない、ということによろしいか。

審議の結果、本委員会は平成24年度定時評議員会に向けての理事候補者選出を行わないことを、出席委員全員一致で可決した。

(3) 今後の役員等候補選出の方針について(別紙、非公開メモ)

続いて、懇談形式により、来年は理事については全員、監事は1名、評議員については21名の改選を迎えることとなるため、その基本的な考え方についてご意見を賜りたいとの理事長の提案により、事務局は席を外した中で活発な意見交換が行われた。

以上をもって議案の審議を終了したので、15時50分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長及び委員は記名押印する。

平成 24 年 5 月 30 日

議 長 山岡 義典



委 員 伊藤 道雄



委 員 高橋 陽子



委 員 宮崎 幸雄



委 員 矢内 顯

